



北豊島小学校

校長室だより

第 15 号

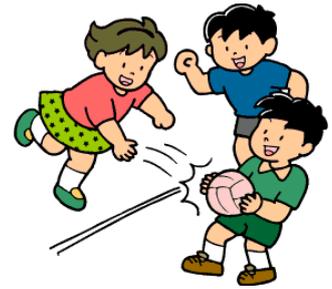
令和7（2025）年1月10日



「やさしく豊かな心を持ち、共に学び、共に育つ 北小っ子」に！

「つながり」を大切に、 「学校が楽しい」と言える子どもたちを！

今学期も、多くの時間を過ごす学校生活が、子どもたちにとって「楽しい」と思えることをめざしていきたいと思います。「楽しい」とは…「勉強が分かった」「友だちと楽しく話し、なかよく遊ぶことができた」「自分の思いを聞いてもらえた」「先生や友だちに認めてもらえた」…。



そのために…

○子ども一人ひとり活躍の場がある「心地よい教室、学校」づくり

○一人ひとりの考えを伝え深める「学び合い」活動

を重点に取り組みます。また、それを支える児童同士、児童と教職員、教職員同士、保護者や地域の方とのつながりを大切にしていきます。

今年もよろしくお願いいたします。

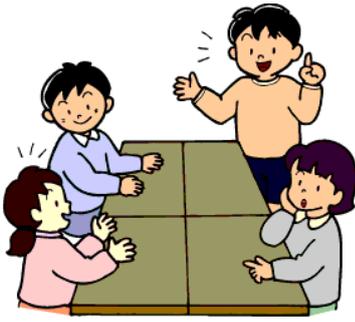
「心にやさしく、元気にする言葉」や「ありがとう」が 学校に広がりますように！ ～「^{ことだま}言霊」の力～

3学期の始業式では、「言葉」について話をしました。

日本では昔から「八百万の神」といって、神社やお寺だけでなく、どんなものにも神様が宿っていると考えてきました。太陽や風や雷、山や田んぼや石、さらには台所やトイレにも神様がいて、貧乏の神様まで。



言葉にも同じように不思議な力が宿っていると考えられてきました。昔から引き継がれてきた

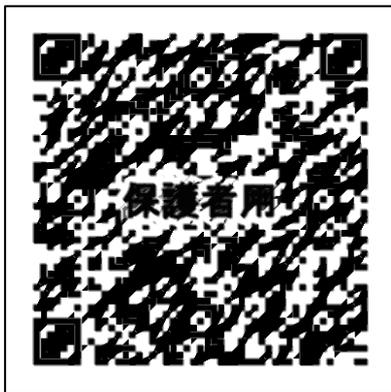


「言霊」という考えです。よい言葉で話すと良いことが起こり、悪い言葉を使うと悪いことが起こると信じられてきたものです。言葉にそんな力があるかという話は別にして、だいたい当たっているなあと感じています。

友だちに「気にしなくても大丈夫だよ」と優しく接したり、「今日は楽しかったね。ありがとう」「遅れてしまっでごめんなさい」と、おもいやりにあふれた言葉をかけたりしていると、いつの間にか周りに人が集まり、心が穏やかになっていきます。

学校中に「人の心にやさしく、元気にする言葉」や目の前の相手を一番笑顔にしてくれる言葉である「ありがとう」の言葉が広がるといいなと思います。

「学校教育アンケート」協力へのお願い



本日、今後の学校をより良きものにするために、保護者の皆さん向けの「アンケートのお願い」をスクリーンで配信します。QRコードからのアンケートフォームに入力をお願いします。

※アンケートは、1月20日(月)までに入力してください。

学校教育に対するアンケートは、保護者の皆さんだけでなく、全児童および教職員にも実施します。集計、分析のあと、結果概要をお知らせします。

北豊島小学校 ホームページ

新 URL <https://ikeda.schoolweb.ne.jp/2710029>

「北小っ子の様子」をぜひご覧ください。

